

1. 授業の概要(ねらい)

2年次の学生が、特別研究第一での成果を発展させ、修士課程での研究を完成させます。特別研究第一で得られた結果をもとに中間発表を行い、発表に対する指摘事項等を考慮し研究計画を見直します。見直した研究計画に基づき研究を推進します。得られた結果に考察を加え修士論文を作成するとともに、修士論文最終発表会でのプレゼンテーションの準備を行います。

この授業では、ディプロマポリシー1,2,3,4に関する知識・技能・態度を修得します。

2. 授業の到達目標

- ・研究テーマに関連する従来技術の問題点を根拠をもとに説明できる。
- ・研究テーマに関連する従来技術の問題点を解決する方法を提案できる。
- ・研究テーマにおける技術的な課題を研究計画に基づき解決できる。
- ・研究経過に対する指摘事項を考慮し研究計画を修正できる。
- ・研究成果の概要、研究論文、口頭発表のための資料を作成できる。
- ・研究成果の口頭発表と発表に対する質問に適切に回答できる。

3. 成績評価の方法および基準

研究の進め方および中間発表、最終発表、修士論文に対して、指導担当教員が以下の項目を評価します。各項目の成績評価に対する割合と評価の基準は指導担当教員が設定します。

- ・従来技術の理解およびその問題点の的確な把握
- ・従来技術の問題点を解決する方法の妥当性
- ・設定した技術的課題、解決方法、研究テーマの創造性・新規性
- ・研究テーマにおける技術的な課題を研究計画に基づき進める実行力
- ・研究経過に対する指摘事項に対する考慮と研究計画の修正力
- ・中間発表会、最終発表会のための予稿
- ・修士論文
- ・中間発表会、最終発表会での口頭発表と発表に対する質問への対応

研究の進め方および中間発表、最終発表、修士論文に対して、指導担当教員が上記各項目の視点からフィードバックを行います。

4. 教科書・参考文献

教科書

指導担当教員の指示に従ってください。

5. 準備学習の内容

準備学習の内容や準備学習に必要な時間は、専門分野や指導方法により異なりますので、指導担当教員の指示に従ってください。

6. その他履修上の注意事項

指導担当教員と定期的に打ち合わせを行い、必要に応じ研究計画を修正しながら研究を推進して下さい。研究テーマによっては、関連他大学、研究機関、企業等において実験を実施しても差し支えありません。

7. 授業内容

授業では以下の内容に取り組みます。

- ・研究分野の従来技術に関する調査
- ・研究分野の従来技術の問題点の抽出・議論
- ・問題点を解決する方法を探るための調査・実験・議論
- ・研究分野における技術的な課題を設定するための調査・実験・議論
- ・調査・実験結果の整理
- ・中間発表会
- ・中間発表会での指摘事項の検討と研究テーマ、研究計画の見直し
- ・修士論文作成
- ・最終発表会 等